

洞爺湖町

洞爺湖町は洞爺湖北東部の湖に面した肥沃な土地に恵まれ、昔から施設園芸が盛んでセルリー、トマトなどの他、財田地区の扇状地では食味の良い「財田米」が栽培されています。

洞爺高台地区では土地利用型農業が展開され、馬鈴薯、長芋、人参、ごぼうなどの他、甜菜、小豆、高級菜豆が栽培されています。

○就農までの流れ

- ・新規就農の相談をする場合は、新規就農相談カードを役場窓口へ提出し、役場担当者の面談を受けます。
- ・次に新規就農研修等認定審査会構成員による面談を経て新規就農研修等認定審査を通過すれば指導農家が選定されます。
- ・その後研修先で約2年間の研修を受けます。



米（財田米）の収穫

○主要営農モデル

- ①就農できる作物
施設野菜または水稻（町で農地の確保はしません。）
- ②主要営農モデルに係る初期投資額（参考）
 - ・農地の取得
10a当たり250千円程度
 - ・農機具、施設整備（倉庫・ハウス）
6,500千円程度
うち農機具（トラクター、その他管理機）
3,000千円程度



○就農の主な要件

- ・洞爺湖町内に居住。
- ・個人一人での労働力では就農は困難であるため、配偶者の協力が得られなかったり、生計を一つとする家族の反対がある場合は原則受け入れません。
 - ※ この他に農地の所有・賃貸面積に条件がある場合があります。



セルリー



馬鈴薯の収穫

○研修・就農希望者へのメッセージ

土地利用型農業については初期投資も大きく、農地も空きが少ないため難しいです。
また、洞爺湖町には冬期に研修できる農家・法人がないため、新規就農のハードルは高いです。



洞爺湖温泉



長芋の収穫

洞爺湖町 洞爺総合支所 農業振興課

北海道虻田郡洞爺湖町洞爺町132番地

TEL: 0142-82-5111

洞爺湖町HP: <http://www.town.toyako.hokkaido.jp>